

1 結核・感染症サーベイランス事業におけるウイルス検査

【微生物科】

結核・感染症サーベイランス事業の22対象疾病について、県内13検査定点から採取された検体についてウイルス分離同定を行った。

検体数、分離状況は表1、表2に示すとおりである。766名、983検体からのウイルス分離率は218名(28.5%)、254検体(25.8%)で、ウイルスの種類は、23種であった。

以下本年度の特徴的なものについて述べる。

1 感染性胃腸炎は、検体数の多い疾患であるが、ウイルス分離率は低く(20.9%)であった。なかでもロタウイルスの検出が最も多く分離ウイルスの62.8%を占めていた。

2 手足口病から、エンテロ71型ウイルス、コクサ

ッキーA16型ウイルスが時期をかえて分離された。

3 ヘルパンギーナから10種類のウイルスが分離された。昨シーズン検出されなかったコクサッキーA10型ウイルスが関与していた。

4 インフルエンザの流行は、11月下旬東部地区からB型の流行で始まり、12月中旬には、中部地区からA香港型が検出され2種のウイルスの混合流行となった。B型ウイルスが春先まで検出された。

5 無菌性髄膜炎は、大きな流行はみられず7種類のウイルスが分離された。分離率は230検体中85検体(37.0%)で、エコー6型が最も多く69検体(30.0%)から検出された。

表1 疾病別検体採取状況 (1992年度)

1992.4~1993.3

臨床診断名 (疑いを含む)	1992年									1993年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
麻疹様疾患			2 2	5 5				1 1	1 1	2 2	1 1	2 2	14 14
風疹	3 3	14 9	14 14	7 7	2 2			1 1	3 3		8 8	8 8	60 55
水痘	2 1	3 1	1 1	1 1									7 4
流行性耳下腺炎		10 9		5 4	1 1	1 1	2 2	6 6			1 1		26 24
百日咳様疾患													
溶連菌感染症	1 1	2 2			2 2	1 1	2 2						8 8
異型肺炎			2 2							1 1			3 3
感染性胃腸炎	20 13	20 14	28 24	16 10	11 9	5 4	15 12	17 13	24 18	16 10	12 8	22 17	206 152
乳児嘔吐下痢症	5 4	5 4	7 4	2 2		1 1	4 3	1 1	6 4	10 6	10 9	10 7	61 45
手足口病	2 2	2 2	8 8	7 6	18 16	19 19	20 17	12 11	2 2	1 1		1 1	92 85
伝染性紅斑	4 4	2 2		2 2						3 3	1 1		12 12
突発性発疹		1 1		3 3	1 1	1 1	2 1	2 1		1 1			11 9
ヘルパンギーナ	3 3	3 3	15 15	13 13	12 12	9 9	4 4		1 1				60 60
インフルエンザ様疾患	2 1								3 3	52 47	45 44	13 12	115 107
MCLS (川崎病)		1 1	4 2	3 2		1 1		2 2	3 2	2 1			16 11
咽頭結膜熱			1 1		2 2	1 1			2 2	1 1			7 7
流行性角結膜炎	4 4	1 1		2 2	1 1		1 1	4 4	1 1				14 14
急性出血性結膜炎	1 1		4 4						1 1				6 6
無菌性髄膜炎	3 2	14 9	29 21	79 42	34 19	11 6	12 8	5 3	19 7	7 3	10 3	7 3	230 126
脳・脊髄膜炎				1 1	3 1		4 2	1 1	5 2	6 3	3 2		23 12
陰部ヘルペス	2 2		1 1	4 4		2 2			1 1	1 1		1 1	12 12
尖圭コンジローム													
計	52 41	78 58	116 99	150 104	87 66	52 46	66 52	52 44	72 48	103 80	91 77	64 51	983 766

(注) 上段は検体数、下段は患者数を示す。

表2 疾病別ウイルス分離状況 (1992年度)

1992.4~1993.3

臨床診断名 (疑いを含む)	ウ イ ル ス の 種 類																				計							
	ア デ ノ 1 型	ア デ ノ 2 型	ア デ ノ 5 型	エ ン テ ロ 71 型	イン フル エン ザ A 香港 型	イン フル エン ザ B 型	エ コ 1 5 型	エ コ 1 6 型	エ コ 1 30 型	コ ク サ ツ キ ー A 4 型	コ ク サ ツ キ ー A 5 型	コ ク サ ツ キ ー A 6 型	コ ク サ ツ キ ー A 10 型	コ ク サ ツ キ ー A 16 型	コ ク サ ツ キ ー B 1 型	コ ク サ ツ キ ー B 2 型	コ ク サ ツ キ ー B 3 型	コ ク サ ツ キ ー B 4 型	コ ク サ ツ キ ー B 5 型	ヘ ル ベ ス 1 型		ヘ ル ベ ス 2 型	ポ リ オ 2 型	ポ リ オ 3 型	ム ン プ ス	ロ タ		
麻疹様疾患							1	1																		1	1	
風 疹							1	1																			1	1
水 痘																												
流行性 耳下腺炎																									1	1	1	1
百 日 咳 様 疾 患																												
溶 連 菌 感 染 症																												
異 型 肺 炎																												
感 染 性 胃 腸 炎		3	3					9	7										2	2		1	1			27	43	41
乳 児 嘔 吐 下 痢 症										1	1														1	12	14	13
手 足 口 病				14	14		2	3	3					14	1	1			3	3							38	38
伝 染 性 紅 斑																												
突 発 性 発 疹				1	1																						1	1
ヘ ル バ ン ギ ー ナ							1	5	6	3	4	3		1	3		1	3		3	3						30	30
インフルエンザ 様 疾 患					22(2)	12(2)																					34(1)	34(1)
M C L S (川 崎 病)																												
咽 頭 結 膜 熱																												
流 行 性 角 結 膜 炎																												
急 性 出 血 性 結 膜 炎																												
無 菌 性 髄 膜炎		1	1				7	69							1	2	2										83	54
脳 髄 脊 炎 膜 炎																												
陰 嚢 部 ヘルペス																			3	4							7	7
尖 圭 コ ン ジ ム																												
計	4	4	1	15	22(2)	12(2)	10	88	1	6	3	4	3	14	1	4	6		3	9	4	1	1	2	39	253(1)	220(1)	

(1) 上段は検体数、下段は患者数を示す。
 (2) ()は集団発生を示す。